

編集後記

4月22日当センター理事長の井下田 猛先生（姫路獨協大学名誉教授、享年81歳）が逝去されました。その5日前に研究会の打合せで来所し、昼食をとりながら政治の現状など持論をお話になっていたばかりなので急な訃報にただ驚きました。健康状態を聞く問いに「私の健康年齢は35歳」とかかりつけ医から太鼓判を押されたと喜んでいただけに突然の病魔を恨むばかりです。自治研ちばに創刊以来「房総の自治鉞脈」を連載してくださり、今号もその来所の日に原稿を届けていただきました。11回目が遺稿になってしまいました。

戦前編から執筆していただき、戦後編も精力的にお調べになっており、現代編では、「あの人も載せたい、この人も載せたい」とすでに次の取材も終えていたようです。残念ながら今号で連載は終えることになりましたが、1号から11号までを冊子としてまとめたいと考えております。象牙の塔に籠ることなく、労働組合、住民運動など幅広い付き合いの上、呼ばれれば断ることなくどこへでも講演に向かう先生のあの独特な「井下田節」にもう会うことはできません。

今回、千葉市の郷土史研究家の丸井敬司さんに千葉氏について書いていただきました。自治体職員を退職した後、地域の歴史を研究している方をほかにも知っていますが、リタイア後の最高の過ごし方だと思います。

事務局長 高橋 秀雄

自治研ちば 既刊案内

2012年10月
(vol.9)



- ・巻頭言 理事 淑徳大学 准教授 結城 康博
- ・自治研センター第4回総会記念講演会 大阪都構想の現状 橋下市政の6ヶ月
大阪市政調査会会長 澤井 勝（奈良女子大学名誉教授）
- ・東庄町長を迎え 対談：東庄町の現状と課題 一町村の今後をどうしていくのか—
東庄町長 岩田 利雄
理事長 井下田 猛
副理事長 佐藤 晴邦
- ・県議会報告 千葉県の外郭団体における仕組み債問題について
理事 千葉県議会議員 網中 肇（千葉市中央区選出）
- ・連載⑦：数字で掴む自治体の姿 副理事長 法政大学法学部教授 宮崎 伸光
- ・連載：「房総の自治鉞脈」第9回 理事長 井下田 猛
- ・公共の担い手 東京湾三番瀬保全運動に取り組む
NPO法人 ベイプランアソシエイツ 理事長 大野 一敏
- ・シリーズ千葉の地域紹介
鎌ヶ谷市 世界につながる人と文化の交流拠点「鎌ヶ谷」
- ・低線量放射線リスクはなぜ過小評価されるのか
—国会事故調で明らかにされたこと— 高木学校 崎山比早子
- ・新聞の切り抜き記事から 研究員 鶴岡 美宏

2013年2月
(vol.10)



- ・巻頭言 副理事長 全国市町村職員共済組合連合会 参与 佐藤 晴邦
- ・第8回 千葉県地方自治研究会講演
第1部：講演「夕張の今と未来」新たな可能性を創造するまちへ
夕張市長 鈴木 直道
- 第2部：対談 夕張市長 鈴木直道 vs 法政大学教授 宮崎伸光
- ・東日本大震災後の東京電力の取り組み
連合千葉 副事務局長（千葉県電力総連派遣役員） 滝本 明良
- ・連載：「房総の自治鉞脈」第10回 理事長 井下田 猛
- ・連載⑧：数字で掴む自治体の姿 副理事長 法政大学法学部教授 宮崎 伸光
- ・公共の担い手 松戸市清掃協業組合
自治労松戸市清掃労働組合 執行委員長 武田 智
- ・シリーズ千葉の地域紹介
芝山町 活力ある 緑の大地と空がふれあうまち・芝山
- ・市議会報告 市政改革の推進力としての議会の役割について
千葉県議会議員 布施 貴良
- ・新聞の切り抜き記事から 研究員 鶴岡 美宏

バックナンバーの申し込みは当研究センターまで 1部500円